

法人の概要

事業の種別	障害者支援施設	・施設入所支援 (障害者支援施設るりけい寮・八木寮)
	障害者福祉サービス	・生活介護 ・短期入所事業
経営主体		・社会福祉法人あけぼの学園
開設		・昭和57年4月1日
利用定員		・障害者支援施設るりけい寮(80名) 障害者支援施設八木寮(50名) ・通所支援センターるりけい(20名) *生活介護 ・短期入所事業るりけい寮・短期入所事業八木寮(各2名)

法人の沿革

昭和54年	2月3日	京都府障害児教育100周年丹波地区大会(於:丹波町公民館)にて船井郡障害児父母の会が、施設づくりをはじめて訴えた。
	6月5日	船井郡障害児(者)問題連絡協議会(船障連)の結成式を、府立丹波養護学校で開催。来賓として田端郡町村会長、他多数臨席。以後、あけぼの学園づくりの準備を船障連にて行う。
	10月16日	船障連事務局会議にて、施設候補地を園部町埴生区の西本梅小学校跡地に決定。
昭和55年	6月2日	埴生区内に施設建設にたいする反対意見が生まれ、話し合いも不調に終わる。その為、西本梅小学校跡地への施設建設を断念する。西本梅小学校の代替として、急遽府立丹波養護学校(八木町)の隣接地が候補地として挙がる。
昭和56年	3月	京都府議会において56年度予算として、あけぼの学園建設が正式に形上される。
	10月6日	竣工式挙る。
	12月25日	厚生大臣より法人認可を受ける。「社会福祉法人 あけぼの学園」
昭和57年	1月2日	社会福祉法人あけぼの学園第1回役員会開催(丹波養護学校)理事長 芦田万寿雄・施設長 奥村安夫に決定
	4月8日	入所式を行い、利用者受け入れ開始。40数名入所。
昭和58年	5月27日	あけぼの学園分園計画が役員会に上程され可決される。
	6月~7月	分園建設予定地である園部町南八田区並びに隣接地地権者の承諾を得る。
昭和59年	1月18日	学園役員会にて分園の名称を「るりけい寮」と命名し、既存のものを「八木寮」とすることに決定。
	3月	58年度事業として建設中の作業棟完成。(八木寮)京都府議会に於いて59年度予算として、るりけい寮建設が正式に計上された。
	7月18日	厚生省よりるりけい寮建設の認可をうける。
	8月22日	るりけい寮起工式。
昭和60年	4月1日	るりけい寮入所者受け入れ。(40名)
	11月27日	芦田万寿雄理事長死去に伴い、理事会にて新理事長を選出。奥村安夫が就任。
昭和62年	9月3日	るりけい寮の定員40名を60名に増員するため、日本自転車振興会より補助金を受領し、増築工事着工。
昭和63年	4月1日	増築工事が完了し、20名の新利用者入所。
平成1年	8月11日	学園役員会にて、るりけい寮に通所授産施設併設(定員30名)並びに知的障害者生活ホーム「あけぼの荘」建設の件につき審議され可決される。
	7月2日	京都府より、授産施設設置認可の内定書受領。
	9月17日	財団法人中央競馬馬主社会福祉財団より補助金を受給し、授産棟工事着工。
平成3年	4月1日	授産施設事業認可され、事業開始。
	5月1日	知的障害者生活ホーム「あけぼの荘」事業開始。(4名入居)

平成 7年 12月 13日	学園役員会にて、るりけい寮高齢棟建築（定員20名増員）の件につき審議され可決された。
平成 8年 2月 29日	るりけい寮高齢者棟建築工事起工式。
平成 9年 4月 1日	るりけい寮高齢者棟施設事業が認可され、事業開始。（20名の新利用者入所）
5月 21日	日本財団より補助金を受領し、第2グループホーム「第2あけぼの荘」建築工事着工。
平成11年 3月 1日	知的障害者生活ホーム「第2あけぼの荘」入居開始（4名入居）
平成13年 12月 1日	財団法人中央競馬馬主社会福祉財団・財団法人京都馬主協会より補助金を受領し、自活訓練等建築工事着工。
平成14年 5月 8日	るりけい寮自活訓練事業開始。（利用者4名）
平成15年 3月 31日	るりけい寮自活訓練事業終了。
平成15年 5月 23日	日本自転車振興会より、るりけい寮授産部苺栽培温室建築にかかる補助金交付決定。
平成15年 12月 10日	るりけい寮授産部苺栽培温室完成。平成16年度より栽培開始。
平成18年 3月 29日	京都府より通所授産施設るりけい寮食堂改修にかかる補助金交付決定。
平成18年 6月 30日	通所授産施設るりけい寮食堂改修工事完了。
平成19年 9月 15日	奥村安夫理事長逝去に伴い、理事会にて新理事長を選出。井尻俊二が就任。
平成21年 4月 1日	知的障害者入所更生施設るりけい寮・八木寮が障害者自立支援法に基づく新施設体系に移行し、障害者支援施設るりけい寮・八木寮へと名称を変更する。
平成23年 3月 30日	井尻俊二理事長退任に伴い、理事会にて新理事長を選出。奥村泰之が就任。
平成24年 3月 29日	京都府障害者自立支援特別対策事業費補助金（新体系対応基盤整備事業）を活用し、知的障害者通所授産施設るりけい寮の増築工事を行い、引渡しを受ける。
平成24年 4月 1日	知的障害者通所授産施設るりけい寮が障害者自立支援法に基づく新事業体系に移行し、多機能型事業所・通所支援センターるりけい（生活介護20名・就労継続B型10名）に名称を変更する。
平成24年 6月 14日	京都府社会福祉施設防災対策事業費等補助金を活用し、障害者支援施設るりけい寮の耐震化工事及びスプリンクラー設備の設置工事を行い、引渡しを受ける。
平成24年 8月 31日	京都府社会福祉施設防災対策事業費補助金を活用し、障害者支援施設八木寮の耐震化工事（新居住棟の建設を含む）及びスプリンクラー設備の設置工事を行い、引渡しを受ける。
平成25年 4月 1日	通所支援センターるりけいの就労継続支援B型事業を廃止し、生活介護事業の定員を30名とする。
平成26年 3月 13日	京都府社会福祉施設防災対策事業費等補助金を活用し、グループホーム・ケアホームあけぼの荘・第2あけぼの荘にスプリンクラー設備の設置工事を行い完了する。
平成27年 3月 31日	京都府社会福祉施設防災対策事業費等補助金を活用し、障害者支援施設るりけい寮高齢者棟耐震化工事を行い、引渡しを受ける。
令和 1年 8月 11日	奥村泰之理事長退任に伴い、理事会にて新理事長を選出。奥村正悟が就任。
令和 5年 3月 31日	社会福祉施設等施設整備費国庫補助金（耐震化事業）を活用し、障害者支援施設るりけい寮新居住棟（旧棟別館）を建設し、引渡しを受ける。
令和 6年 3月 31日	グループホームあけぼの荘を事業廃止する。
令和 7年 6月 30日	旧グループホームあけぼの荘の改装工事（トレーニングジム）を行い、引き渡しを受ける。
令和 8年 3月 27日	社会福祉施設等施設整備費国庫補助金（大規模修繕事業）を活用し、障害者支援施設るりけい寮に非常用発電設備の設置を行い引き渡しを受ける。